



村長との「ふれあいトーク」なんて、ちょっと緊張しちゃう…でも、安心してください！

皆さんの声は、身近なところで生かされています！

“できる限り皆さんの声を聴いて、村政に生かしたい！”そんな村長の思いから始まった村長との「ふれあいトーク」。村長と1対1で意見交換ができるこの催しは、毎月1回、イオン東海店1階のフードコートにおいて実施しており、開始当初(平成26年6月)から平成27年10月まで(計17回開催)に、延べ95人の方にご参加いただきました。

今回は、「ふれあいトーク」でいただいたご意見がその後どのように生かされているかについて、その一部をご紹介します。村長も、皆さんからの貴重なご意見を伺えることを楽しみにしています。今後も多くの皆さんのご来場をお待ちしています！

【問い合わせ】広報広聴課秘書広聴担当(☎282-1711 内線1302)

●皆さんの声は、例えばこんなところで生かされています！

【例1】東海駅の喫煙所の設置場所



(参加者の声)

東海駅西口・東口の階段を降りてきたところに喫煙所があります。多くの方が通るところに喫煙所があるのはいかがなものかと思うので、場所を移動してほしいです。

なるほど



(村長)

通路の真ん中に喫煙所を置く必要はないと思いますので、設置場所を検討します。



(担当課の対応)

灰皿をいただいた企業と協議し、喫煙所を移動しました。

【例2】通学路の安全対策

(参加者の声)

- ①雨の日に、通学路の一部に水没してしまう箇所があります。歩道だけでも改善してほしいです。
- ②小学校の立哨当番で旗を掲げていても通過する車があり、非常に危険なので、事故が起きないように取り組みを行ってほしいです。また、夕方は安全パトロールの方の人数を増やしてほしいです。

(村長)

- ①通学路が水没する箇所については、子どもたちのためにできることを考えたいと思います。
- ②現実的に、毎日パトカーを巡回させることは難しく、また、安全パトロールも地域の方だけでは限界があると思います。生活の中で子どもに気を配るような取り組みが重要と考えますので、村民に呼び掛け、村全体の機運を盛り上げたいと思います。

(担当課の対応)

- ①通学路の水没箇所について、歩道の一部をかさ上げし、応急措置をしました。
- ②台数や人数の増は難しいながらも、より一層の注意喚起や安全確保に努めることとしました。

●「ふれあいトーク」は、原則第3土曜日、イオン東海店1階・フードコートで実施中！

日程については、公務の都合により変更となる場合がありますので、「広報とうかい」または村公式ホームページにてご確認の上、ご来場ください。

なお、当日のやりとり結果については、村公式ホームページでもご覧いただけます。

次回は、
11月21日(土)
午後2時～5時